

20年前に幻の書籍となった発禁本
『嫌われ者』のリブート版が登場！

2025年5月吉日

ホリエモンこと堀江 貴文が話題のフジテレビについて 知っていることと言いたいことを全部書いた 『フジテレビの正体』

5/30発売

堀江氏のXの事前告知には発売前からすでに7.1万件のインプレッション！



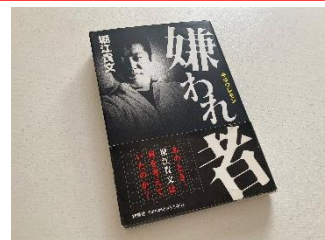
実業家・堀江貴文氏の著書『フジテレビの正体』を、2025年5月30日（金）に発売します。
20年前、当時ライブドア社長を務めていた堀江貴文氏が、フジテレビの親会社だったニッポン放送の株を大量取得し、世間から注目を集めた「フジテレビ買収騒動」。その渦中で記した“お蔵入り”となった幻の著書『嫌われ者』が、リブート版新作としてアップデートし復活します。
本書は、かつてフジテレビを買収しようとした堀江氏が、『嫌われ者』に記していた20年前の出来事に加え、今回のフジテレビの騒動に対し、「日枝氏について」「メディアという事業」「歪んだ株価と組織構造」など、堀江氏にしか語れない事を赤裸々にまとめた一冊です。

『フジテレビの正体』 発売日：2025年5月30日 定価：1540円（税込）

新たなフジテレビの改革の一助となるべく語った『フジテレビの正体』

◇20年前に発売予定だった『嫌われ者』をアップデートした内容

当時ニッポン放送の買収を巡り、フジテレビとの暗闘の記録といえる『嫌われ者』はライブドア事件によりお蔵入りとなりましたが、当時から日本のメディアの構造的な問題点を的確に指摘していました。今回のフジテレビの騒動を経てもなお、当時と変わらない日本の民放キー局を取り巻く「危機」の本質を語ります。



▲2006年に発売される予定だった『嫌われ者』の見本刷。

◇堀江氏のXの事前告知でも話題！

堀江貴文(Takafumi Horie, ホリエモン) @takapon_jp

ニッポン放送株取得から20年
ライブドア事件により、幻の書籍となった発禁本『嫌われ者』。その発禁本の内容と昨今のフジテレビの話をまとめたリブート本が発売されます

『フジテレビ正体』
5月30日発売。Amazon絶賛予約受付中！
amzn.to/3Yzuv3Y

堀江氏のXでは
発売前からすでに
7.1万件の
インプレッションが！

目次

- 【第1章】中居・フジテレビ騒動と第三者委員会報告書
- 【第2章】フジテレビはいかに生まれたのか
- 【第3章】ニッポン放送/フジテレビ買収騒動の真相
- 【第4章】暴かれたフジ・メディア・ホールディングス
- 【第5章】フジテレビ再建の道
- 【第6章】球団買収と球界参入を本気で目指した日々
- 【第7章】地方ラジオ局経営から見るフジテレビ再生
- 【第8章】フジテレビ再生のための5つの条件



堀江 貴文（ほりえ・たかふみ）プロフィール

1972年、福岡県八女市生まれ。実業家。SNS media & consulting株式会社ファウンダー。現在は宇宙ロケット開発やスマホアプリのプロデュースを手掛けるなど幅広く活動を展開。有料メールマガジン「堀江貴文のブログでは言えない話」は1万数千人の読者を持ち、2014年には会員制のオンラインサロン「堀江貴文イノベーション大学校（HIU）」をスタート。近著に『金を使うならカラダに使い。老化のリスクを圧倒的に下げる知識・習慣・考え方』（幻冬舎）、『2035 10年後のニッポン ホリエモンの未来予測大全』（徳間書店）、『マンガ 頭がいいとは「疑う」ことである』（宝島社）など。